

**フィールド共聴用 屋外アンプBOX**

**CAT-ABD15**

**取扱・施工説明書**



**石巻アテックス株式会社**

## 警告



指定された電源電圧以外で  
使用しない。

禁止

●火災・感電の原因となります。



濡れた手で電源線を抜き差し  
しない。

濡れ手禁止

●感電の原因となります。



接触禁止

雷が鳴り出したら接続ケーブル  
や機器には触れない。

●感電の原因となります。

ボルト・ナット、ねじは確実に締め付ける。



指示

- ゆるみがあると、機器が落下してけがの原因となります。
- 締め付トルクが指定されている場所はその指定のトルクで締め付けてください。

分解したり、改造したりしない。



分解禁止

- 内部には電圧の高い部分があるため、触れると感電します。点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



指示

高所作業は専門業者に依頼する。

- けがや落下事故の原因となります。

危険な場所に設置しない。



禁止

- ・転落の危険性がある場所
- ・強度不足な場所
- ・人の通行の妨げとなる場所
- けがや落下事故の原因となります。

## 注意

悪条件の場所に置かない、設置しない。

- ・不安定な場所
- ・油煙や湯気の当たる場所（換気扇付近など）
- ・温度の高くなる場所（煙突付近など）
- ・温泉地や有害ガスの発生する場所



禁止

- 機器が落下してけがの原因となることがあります。
- 火災や感電の原因となることがあります。



指示

台風、地震、落雷、降雪等の  
後は、点検をおこなう。

- ゆるみや異常があると、機器が落下してけがの原因となることがあります。

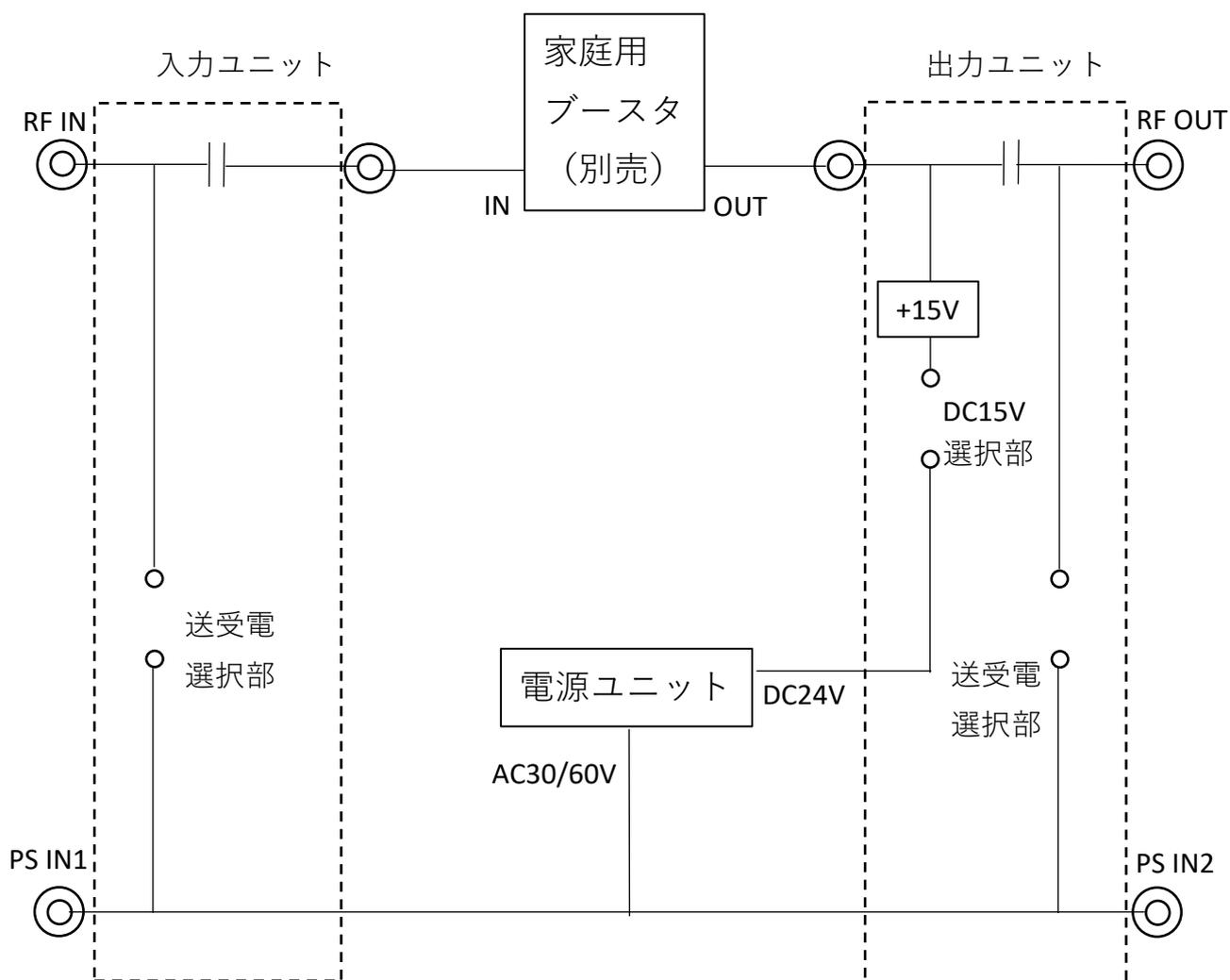
機器固定ねじは確実に締め付ける。



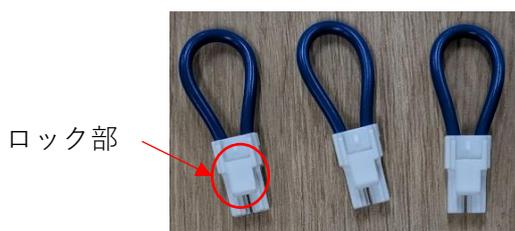
指示

- ゆるみがあると、機器が落下してけがの原因となることがあります。
- 締め付トルクが指定されている場所はその指定のトルクで締め付けてください。

## 系統図



## 付属品



選択部用プラグ 3個

内部ユニットの所定の位置に差し込む事で、電源系の経路を制御できます。

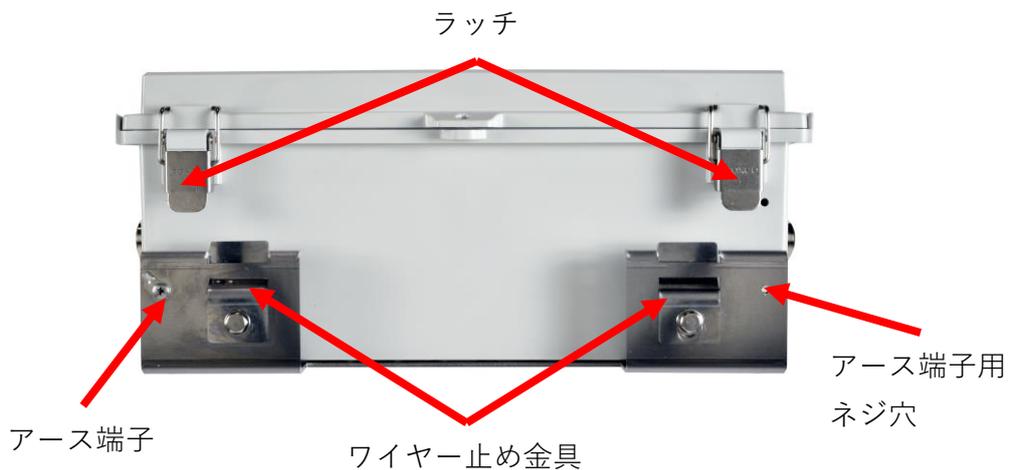
差し込む際はロックの位置を確認して挿入してください。

また取り外す際は、ラジペン等で**ロックをつまみながら**引き抜いてください。

※**ロックをつまんで解除しないと抜けません。**

## 各部の名称（外観）

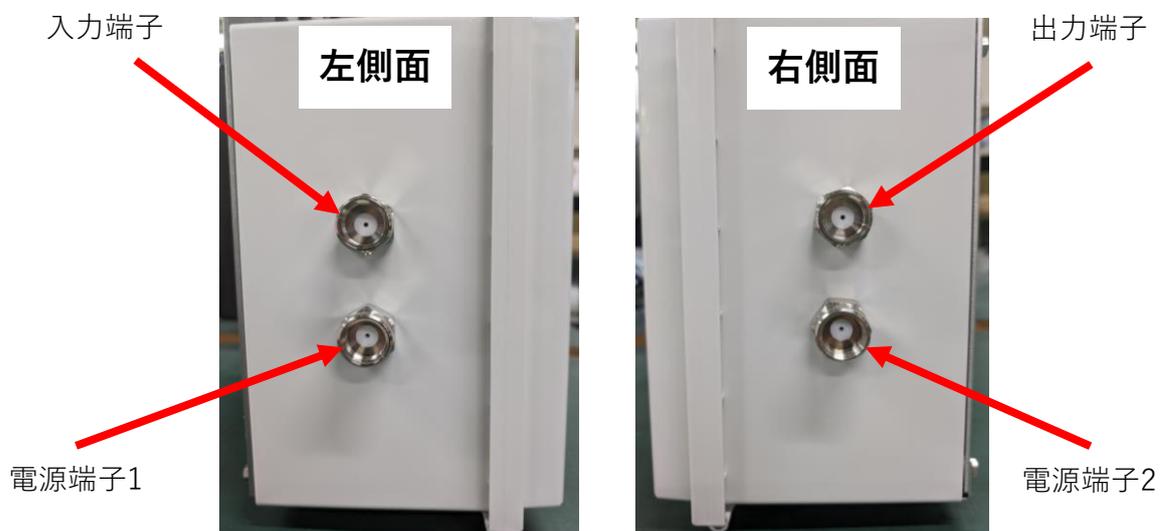
### 【天面】



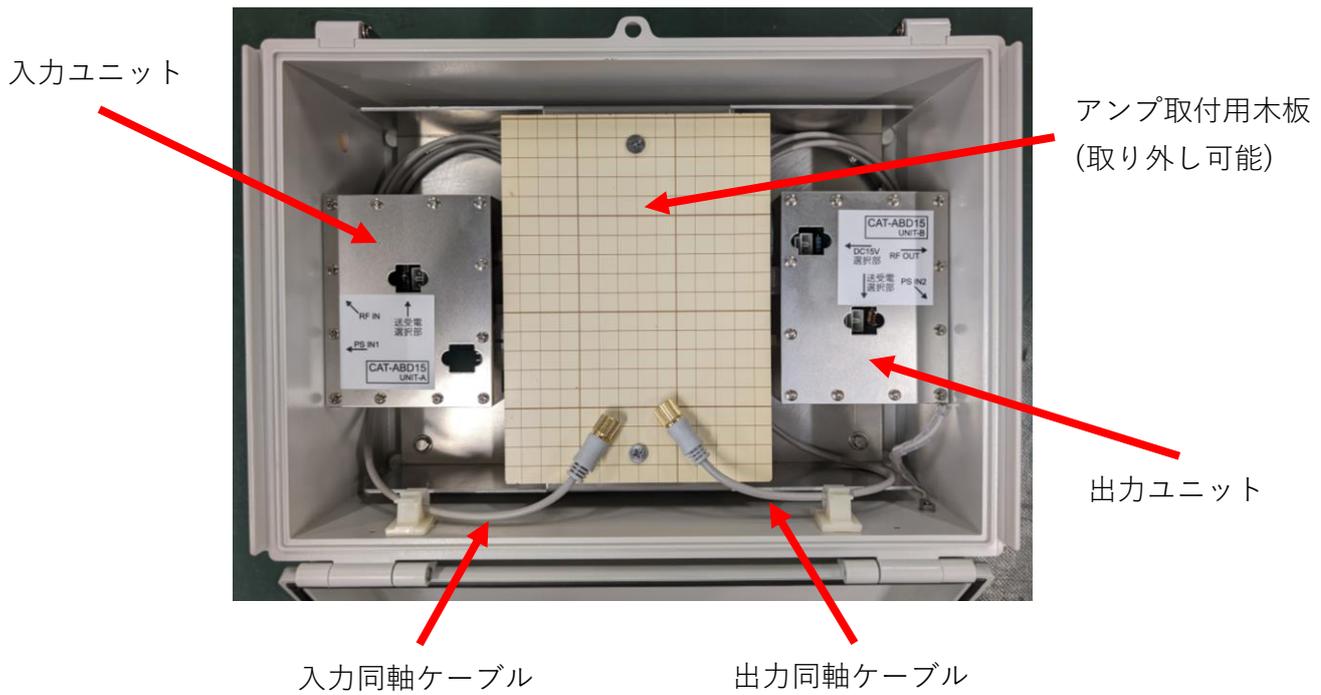
### 【正面】



### 【側面】



## 各部の名称 (BOX内部)



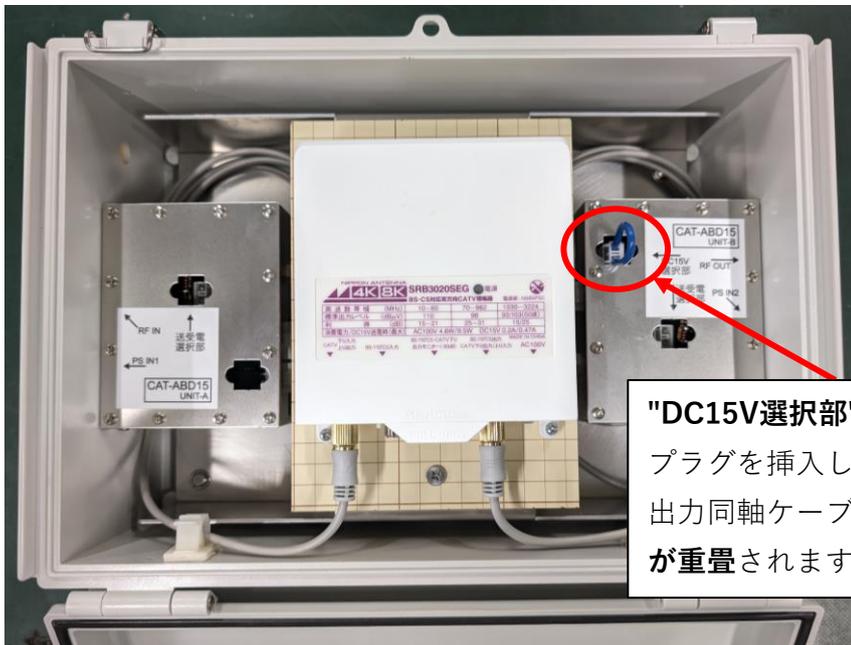
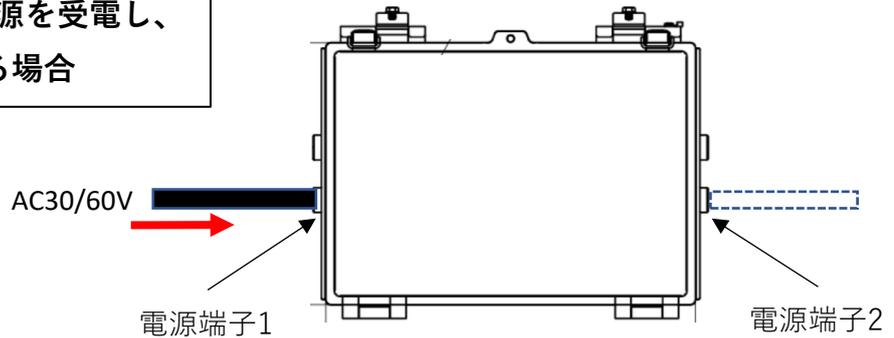
- 木板取り外し時
- 入力AC電圧  
チェック端子



## 操作方法

### CASE①

電源端子から直接AC電源を受電し、  
収納アンプを動作させる場合



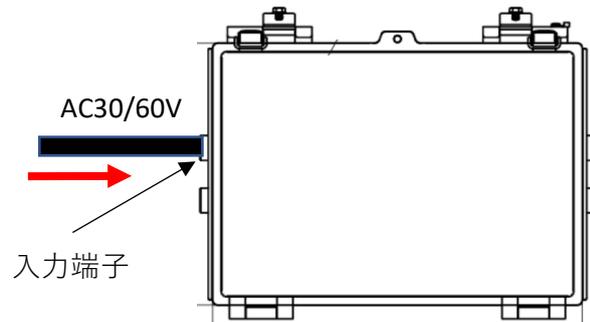
"DC15V選択部"に付属の  
プラグを挿入してください  
出力同軸ケーブルにDC15V  
が重畳されます

### POINT

- ※電源端子は左右、どちらでも給電可能(どちらか一方)
- ※電源端子から給電した場合、DC15V選択部以外にプラグを接続する必要はありません。
- ※1方の電源端子から給電すると、使用しない他方の電源端子からもAC電圧が出力されますので、ご注意ください。

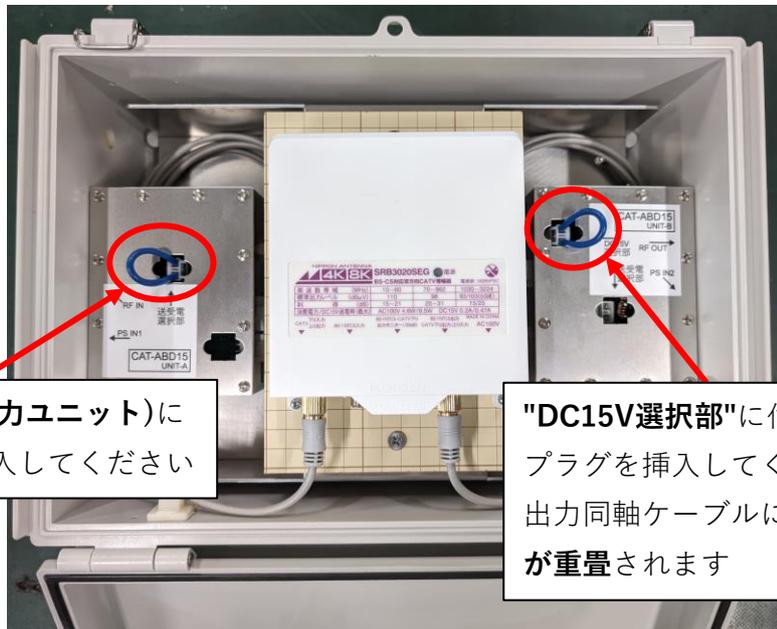
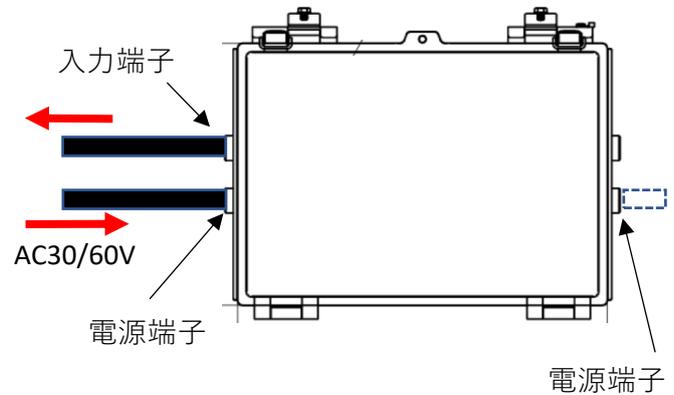
### CASE②

入力端子からAC電源を受電し、  
収納アンプを動作させる場合



### CASE③

電源端子からAC電源を受電し、  
入力端子から前段のアンプへ送電し、  
収納アンプを動作させる場合



"送受電選択部"(入力ユニット)に  
付属のプラグを挿入してください

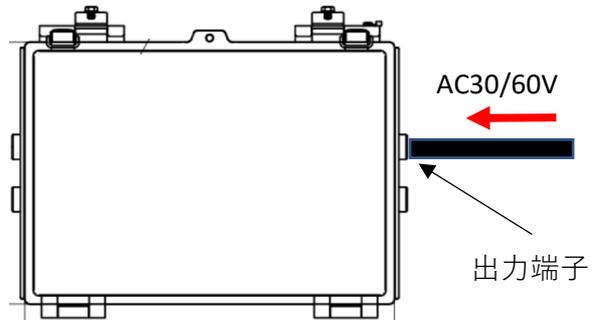
"DC15V選択部"に付属の  
プラグを挿入してください  
出力同軸ケーブルに**DC15V**  
が重畳されます

### POINT

- ※電源端子は左右、どちらでも給電可能(どちらか一方)
- ※入力端子から受電すると、2つの電源端子からもAC電圧が出力されますので、ご注意ください
- ※電源端子から給電すると、使用しない他方の電源端子からもAC電圧が出力されますので、ご注意ください。

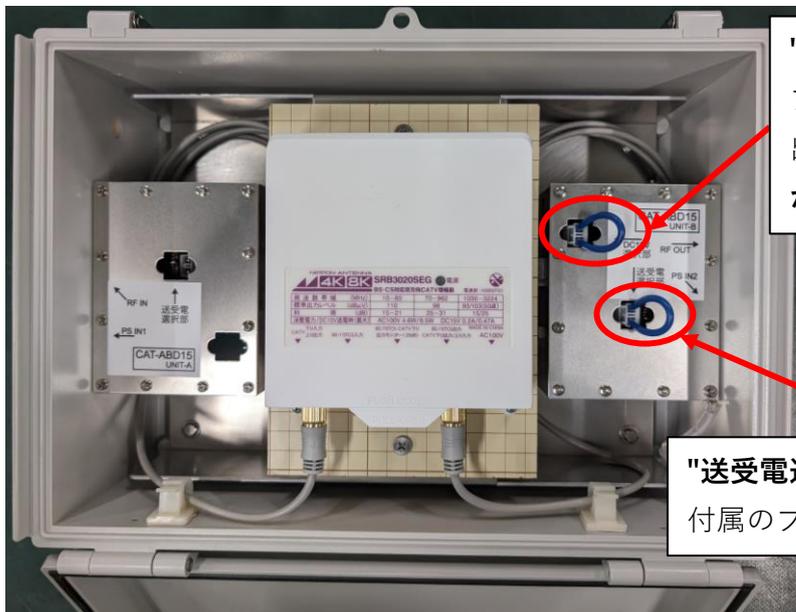
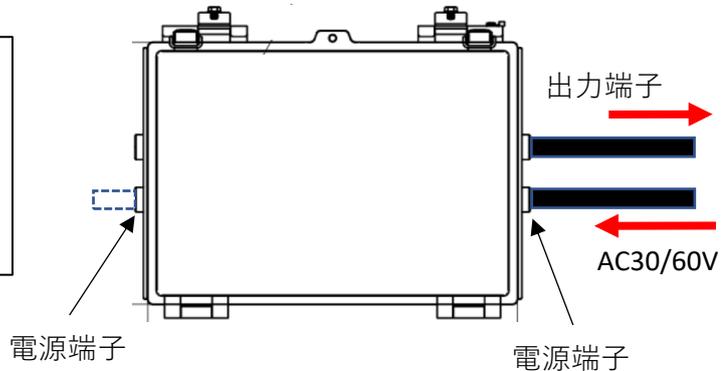
#### CASE④

出力端子からAC電源を受電し、  
収納アンプを動作させる場合



#### CASE⑤

電源端子からAC電源を受電し、  
出力端子から後段のアンプへ送電し、  
収納アンプを動作させる場合

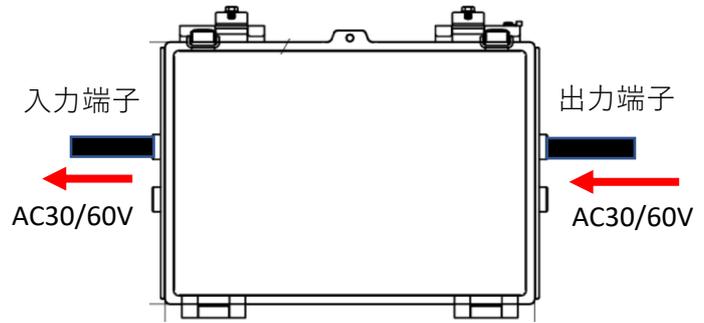


#### POINT

- ※電源端子は左右、どちらでも給電可能(どちらか一方)
- ※出力端子から受電すると、2つの電源端子からもAC電圧が出力されますので、ご注意ください
- ※電源端子から給電すると、使用しない他方の電源端子からもAC電圧が出力されますので、ご注意ください。

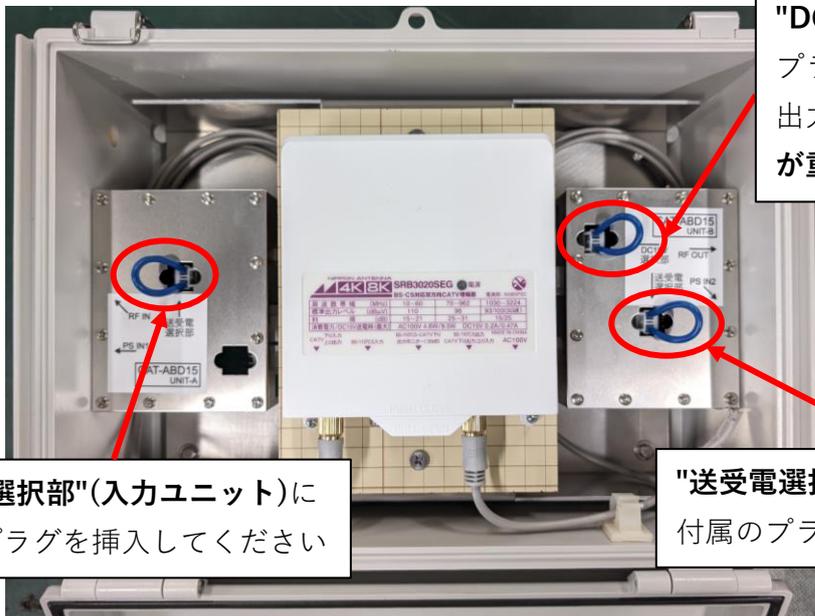
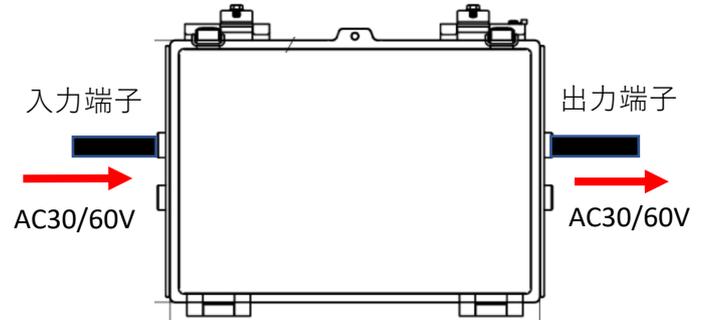
### CASE⑥

出力端子からAC電源を受電し、  
入力端子から前段のアンプへ送電し、  
収納アンプを動作させる場合



### CASE⑦

入力端子からAC電源を受電し、  
出力端子から後段のアンプへ送電し、  
収納アンプを動作させる場合



"DC15V選択部"に付属の  
プラグを挿入してください  
出力同軸ケーブルにDC15V  
が重畳されます

"送受電選択部"(入力ユニット)に  
付属のプラグを挿入してください

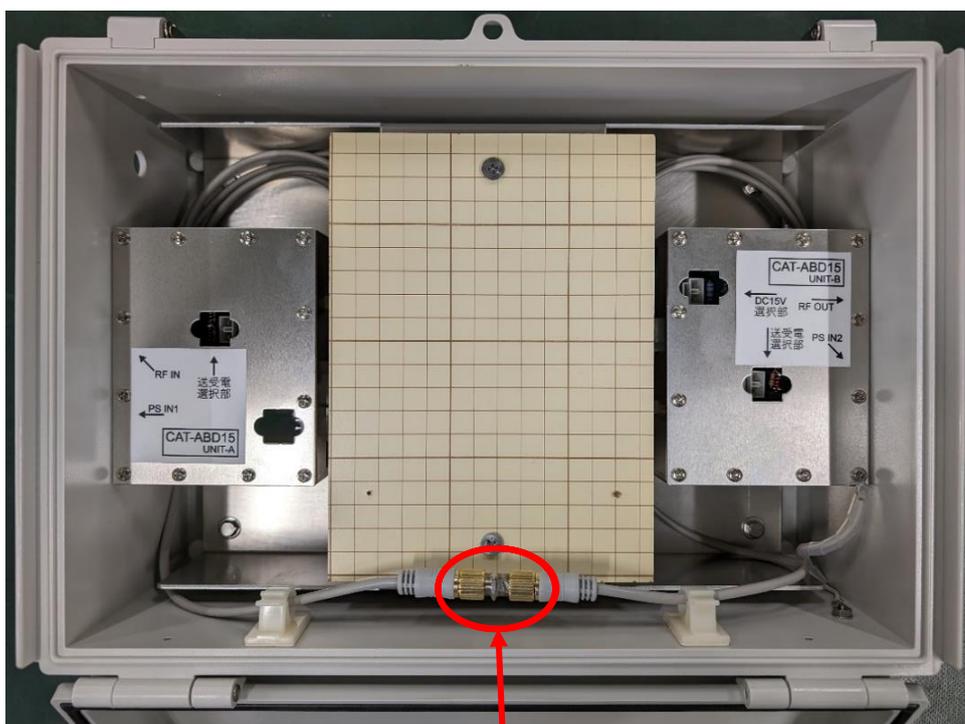
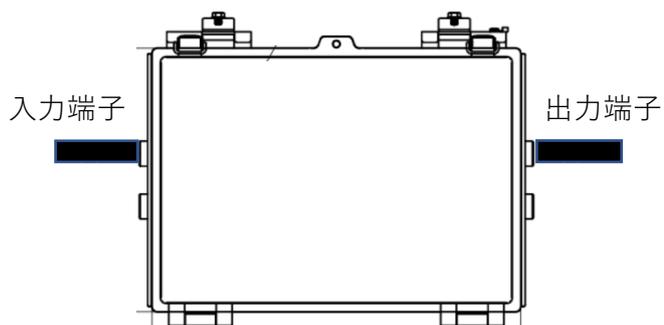
"送受電選択部"(出力ユニット)に  
付属のプラグを挿入してください

### POINT

※入力・出力端子から受電すると、2つの電源端子からもAC電圧  
が出力されますので、ご注意ください

### CASE⑧

アンプを使用せず、入力端子から  
出力端子へ信号を通過させる場合



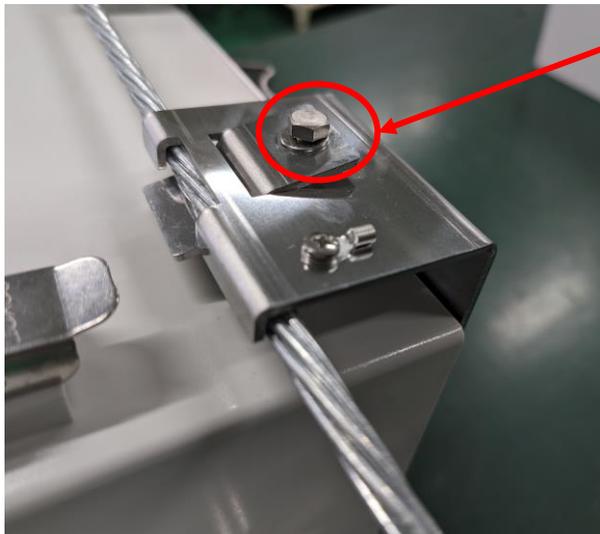
入力同軸ケーブルと出力同軸ケーブルを  
中継接栓(別売)で接続すると、信号がその  
まま通過します。

### POINT

※アンプを収納せず、信号を通過させる場合でもAC電源の  
送受電が可能です。その場合、"送受電選択部"に付属の  
プラグを挿入してください(入力・出力ユニットともに)

# 施工説明書

## ■ワイヤーへの取付方法

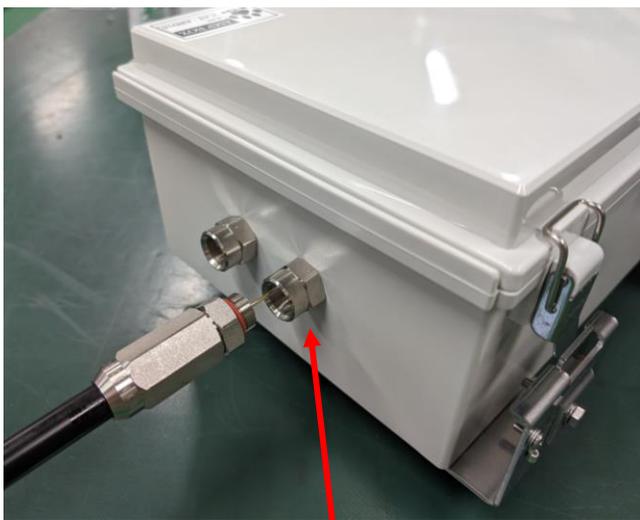


ボルト(2箇所)

メッセンジャーワイヤーへの取付は、  
金具のボルトをゆるめ、ワイヤーを  
金具で挟み込んでください。  
再度ボルトでしっかり固定してください。

指定締付トルク：5.2 N・m

## ■FTコネクタ型同軸ケーブルの引き込み



接続コネクタ(FT型)

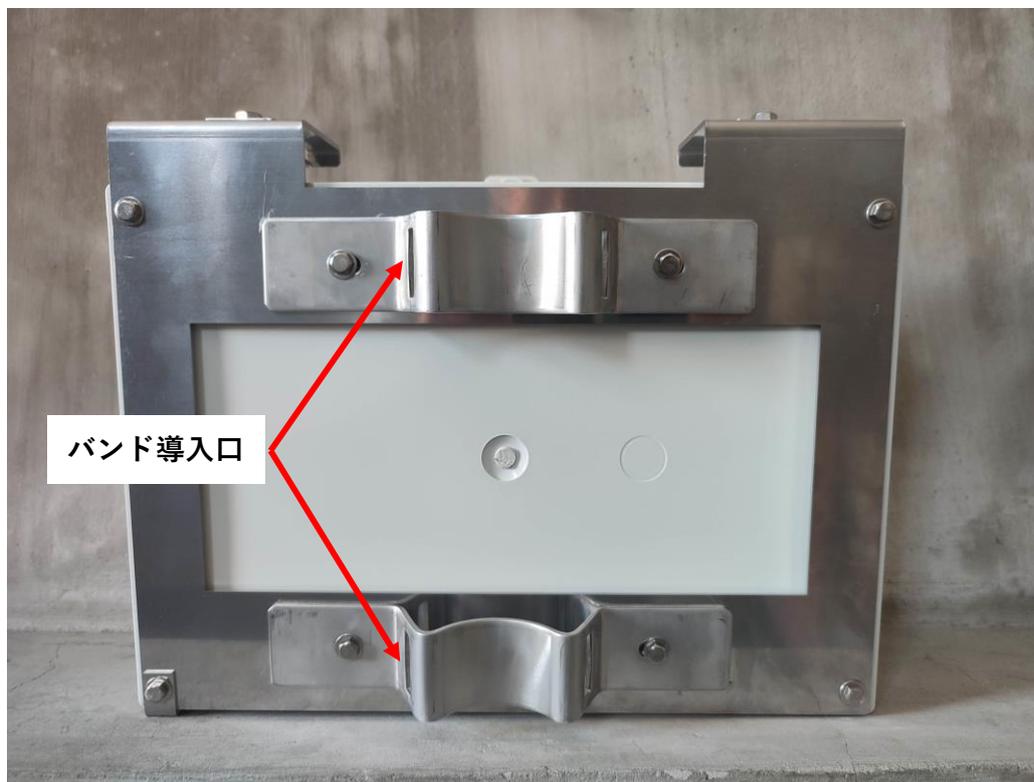
### ◆注意

FTコネクタ型同軸ケーブルの抜き差しを  
する際は、必ず製品側の接続コネクタを  
おさえながらおこなってください。

指定締付トルク：14.5 N・m

また、接続するケーブルは余長を設ける  
などして、製品に負荷が掛からないよう  
にして下さい。破損・防水性の劣化に  
つながります。

■鋼管柱などへの設置



本体背面に、鋼管柱などポールへの設置用に  
取付金具が装備されています。  
市販のバンドを金具に通して、ポールに取り  
付けて下さい。

◆取付可能ポール径：Φ60～Φ400mm